

## 積算項目体系・様式等の標準化

### 1. 積算項目体系

東採協として試験検査項目に対する積算項目の統一化を行い推奨する。

#### 1-1 積算項目一覧

原則として下記に掲げる項目を引用することとする。また、今日行われている現場採取試験の標準型を採取一式（スランプ、空気量、塩化物測定、温度測定、供試体作成（6本））の基本項目とし、その他各種試験は項目毎に明記することとする。

	積算項目（用語）	内 容
①	フレッシュコンクリート採取一式（普通コンクリート）	JASS5/JIS基準に則った採取方法にて行い、各スランプ、空気量、塩化物、温度、供試体作成6本を含んだ内容。
②	フレッシュコンクリート採取一式（高強度コンクリート）	JASS5/JIS基準に則った採取方法にて行い、各スランプ（スランプフロー）、空気量、塩化物、温度、供試体作成12本を含んだ内容。
③	フレッシュコンクリート採取一式（高流度コンクリート）	JASS5/JIS基準に則った採取方法にて行い、各スランプフロー、空気量、塩化物、温度、供試体作成6本を含んだ内容。
④	受入検査	構造体コンクリート検査とは違い、調合管理強度（ポテンシャル強度）を確認するための試験を行う場合。
⑤	追加供試体作成	採取一式の他に追加で供試体を3本作製する場合。 ※会員によっては、圧縮試験料金も含まれている場合有。
⑥	単位水量測定	現場で水分量の測定を行う場合。測定方法が基本3種類（静電容量法（ケット法）、土研法（エアーマーター法）、高周波加熱法（電子レンジ法））ある。
⑦	筒先採取	原則軽量コンクリートや工事監理者の指示により、打設場所の筒先から当該会社技術員が試料を採取する場合。
⑧	追加スランプ	採取一式とは別途にスランプを行う場合。
⑨	追加スランプフロー	採取一式とは別途にスランプフローを行う場合。
⑩	追加空気量	採取一式とは別途に空気量を行う場合。
⑪	追加塩化物測定	採取一式とは別途に塩化物測定を行う場合。
⑫	封かん加工	供試体を専用容器やビニール袋に入れて行う養生の場合。
⑬	供試体運搬・回収	コンクリート、モルタル、鉄筋等の現場回収、運搬、その他試験機関等に搬入する場合。
⑭	夜間・深夜料	日中作業とは別途料金となる場合。
⑮	法定休日・祝日料	日曜日、祝日に作業を行う場合。
⑯	時間延長料	試験するアジテータ車両を予め決められたり、その他の要因で時間拘束がある場合。
⑰	駐車料	現場に試験車両が搬入できなく、やむを得ず有料駐車場等に駐める場合。
⑱	単位容積質量	コンクリート試験時に行う場合。
⑲	供試体整形費	供試体の整形（研磨等）を行う場合。
⑳	キャンセル料	現場試験技術員確保後にキャンセルが発生した場合。
㉑	コンクリート圧縮試験	供試体の圧縮試験を行う場合。公的機関の場合と、それ以外の場合有。
㉒	鉄筋引張試験	鉄筋継手部の引張り試験を行う場合。ガス圧接、溶接、機械式がある。
㉓	現場試験技術員料	常用契約等、終日現場に技術員が常駐する場合。
㉔	遠方料	当該採取会社より直線距離にて遠方と判断される場合。
㉕	法定福利費	年度毎の利率で計上する。

1-2 見積書様式（添付書類①）

原則として各会員会社の見積書様式を使用する。また、東採協ロゴの使用は禁止とする。  
例として添付書類①に標準見積書を添付する。

1-3 その他

その他積算項目で統一化にふさわしい項目があった場合、総務部会より幹事会を通して積算項目一覧に追加することとする。